

# 校長ラウンドテーブル 「生徒の気づきと学び」を最大化するPJ 第32回（2020/12/2）

## 対話の内容

社会の複雑化・多様化がますます進む昨今、グローバルでの社会課題が様々顕在化する一方、人口減少、少子高齢化が進む国内の変化も大きなものになっています。また、デジタル化の影響も大きく、未来を予測することは難しいと言われます。

このような時代を生きる子どもたちに、学校はどのような学びを創るべきか。そして社会に対して、どのような役割になるべきか。そのような問題意識のもと、各地域の公立高校の校長先生3名をお呼びし、対話を行いました。

「これからの学校像をどう描いていけばよいか？」  
「新しい教育をつくっていく学校組織をどうデザインすればよいか？」  
「部分最適ではない全体最適をいかに実現するか？」

上記のような問いをもとに、気づきの多い対話が行われました。

## 今回のキーワード

### Well-beingを追求する学校づくり

生徒と先生、学校に関わる一人ひとりが幸せになる学校を目指す。例えば「学力のみ」のように単一の方向性ではなく、さまざまな角度から幸せな生き方を推奨し、それに触れる機会を作る。

### 関係性を柔軟に可変できる組織

時には、生徒と先生も、先生同士も、対等な対話ができる組織を目指す。「分からない」ことを共有でき、考えられる文化、風土を作る。

### “個”を大切にする

先生一人一人のやりたいことを問いかけ、そこに向けたチャレンジを推奨。失敗を恐れずチャレンジができる学びの場になる。

- 話題提供 本PJメンバー 北海道札幌北高校 林 正憲 校長先生、宮城県仙台第三高校 佐々木 克敬 校長先生、長野県蘇南高校 小川 幸司 校長先生-

- ・真摯かつオープンな文化が重要。校長自ら人としての生き方、姿勢を示し、先生・生徒とともに学校をつくる。(林先生)
- ・社会の変化に合わせ、生徒と先生がともに変化・進化する「学習する学校」をつくりたい。(佐々木先生)
- ・学校は、地域の構成者。地域を創りながら、地域社会に必要とされる資質・能力を育むことを目指す。(小川先生)
- ・まずは管理職が、育てたい生徒像を明確にすることが重要。それを率直に発信し、対話を重ねながら学校をつくり上げる。(共通)
- ・これからの先生に必要な資質・能力は探究者であること。自ら率先垂範し変化を続け、それを通じて生徒に「学び」の重要性を語るができるか。(共通)

- 先生の声 -

- ・学校は問題意識が高い先生が3人いれば動き出すと感じた。まずは2:6:2の最初の2に共感してもらえるよう、自己研鑽していきたい。(東京)
- ・管理職の先生と衝突してしまうことが多かったが、部分最適ではなく全体最適の視点が必要であることを感じた。(福岡)
- ・ビジョンが進学実績になりがちだが、数値へのこだわりが悪いわけではないと感じた。大切なことは、進学指導を通じて育みたい力があるかどうか。(福井)
- ・「生徒にどんな成長をして欲しいのか？」と常に問いながら、学校改革の議論を進めていきたい。(神奈川)

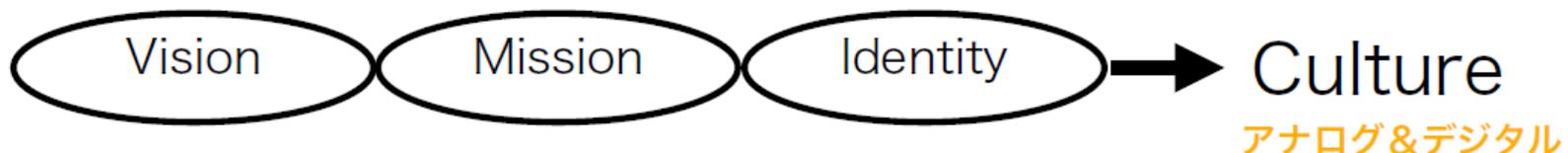
スクール・フィロソフィー

いまここで、未来をつくらう！

未来社会 Society5.0 ✕ SDGs

School

Value Creation (価値創造)



Well-beingの探究

Teacher  
Coach  
Facilitator  
Supporter

率先垂範



学び合い



プロの学び屋  
Change Maker  
Sense Maker  
Leader & Giver

真摯&オープン

関係者

保護者

国

道

# 宮城県仙台第三高等学校 / 佐々木 克敬 校長先生 話題提供資料

## 1 建学の精神・教育目標・身につけさせる資質・能力

### ★建学の精神 昭和38年

心身の健康 真・善・美の追求 愛と知の稔り

### ★教育目標 平成30年度

逞しく豊かな人間性

深く追求する態度

よりよき未来の創出

### ★生徒に身につけさせる 資質・能力 令和元年度

自己管理能力

自己研鑽力

未来デザイン力

信頼構築力

課題突破力

社会牽引力

## 2 今年度の課題

全職員の参画によって定めた新たな学校教育目標と身につけさせる資質・能力の具現化  
カリキュラム・マネジメント、スクール・マネジメントを意識した学校の組織化

## 3 学校経営方針

**生徒と教職員がともに進化する「学習する組織」「学習する学校」**

社会的な要請に鑑みた生徒像に対し、どのような学習を行わせるのか考え実施し、その目標到達度を「教育目標」にそって評価する。

## 地域社会に必要とされる資質・能力が 身につく授業の学び

- ・教科横断的な評価手法研究

成長が実感できるような授業がいい

既成の価値観を脱構築する学びがいい

## ふるさとを創造する醍醐味を発見する ふるさと探究学（総合研究）

- ・ふるさとの人々との対話、PBL

## 「探究者」としての生き方を磨く 教職員研修

- ・対話型OJT研修、全国の探究者との交流

「わからない」が増える教員がいい

迷いを肯定するキャリア学習がいい

## 枝分かれするような夢を追求する キャリアデザイン

- ・「大きな夢」と「具体的な夢」

未来の幸せを予想して  
今を生きる  
「開拓者」の育成